

2/5

ザゼンソウがこんには

ザゼン草群生地(北金丸)



ザゼンソウは湿地に生える多年草で、2月から3月にかけて開花します。花の形が座禅を組む僧の姿に見えることが名前の由来とされています。

この日は大田原市に大雪警報が発令されるほどの積雪があり、群生地一帯も雪景色となりましたが、ザゼンソウは開花すると花の部分が発熱するため、周りの雪が融けて雪原から顔をのぞかせる姿が見られました。ザゼン草群生地は3月末まで一般公開しています。環境保全のため、木道の上からルールを守って観察しましょう。

2/5

栃木県農業大賞で大賞を受賞

大田原とうがらしの郷づくり推進協議会表敬訪問



1月31日に開催された「栃木県農業大賞表彰式」において、農村活性化の部で最高位の大賞の受賞を受け、当協議会の代表者が市長を表敬訪問しました。

本市の特産物でもある唐辛子「栃木三鷹」を核とした地域活性化に取り組んでおり、市の知名度向上や交流人口の増加に長年貢献し、新たな商品開発や地元小学生への普及活動などが高く評価され、大賞に選出されました。

今後の更なる活躍に期待いたします。

みんなのひろば

日本語教室

投稿者：大田原国際交流会 会長 森本 敬三

大田原国際交流会は1986年設立のボランティア団体です。主な活動として毎週水曜日に生涯学習センターで日本語教室を開催し、市内外に住む外国人に日本語を教えています。昨年はバス旅行で開業間もないLRTに乗り、教室以外の場で生徒さんたちと楽しく交流しました。

外国に興味がある、人との交流が好き、何か活動の場を探している方、私たちと一緒に活動してみませんか。会員募集中です。

問 大田原国際交流会

TEL 0287(22)5353 (午前10時～午後4時、毎週⑥のみ)

市内で活躍する
皆さまを紹介します

大田笑人



『みんなのひろば』投稿募集

問 情報政策課 6階 TEL 0287(23)8700
✉ jouhou@city.ohtawara.tochigi.jp

●応募方法

Eメールに写真を添付し、本文に次の①～⑥を記入して情報政策課にお送りください。

①コーナー名

- ・我が家の『○○』(家族や自慢のレシピなどの紹介)
- ・いいところ撮り(市内の風景・イベント写真の紹介)
- ・大田笑人(市内で活躍する個人・団体の紹介)

②写真のタイトル

③コメント(200文字程度)

④氏名とペンネーム(本名掲載を希望の場合は不要)

⑤住所(番地も記入。紙面には大字のみ掲載します。)

⑥電話番号

●注意事項

- *原則として受付順に掲載しますが、応募多数の場合は過去に一度も掲載されていない方を優先します。
- *掲載回数の上限は1人につき月1回かつ同年度内3回までとし、2号連続しての掲載は行いません。
- *掲載された場合の謝礼はありません。

※詳細は、市HPをご覧ください。



令和6年能登半島地震 大田原市災害支援報告

令和6年1月1日に発生した『令和6年能登半島地震』により被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。被災地および被災された皆さまに対し、大田原市が行った災害支援についてお知らせします。

■市職員の派遣 問総務課 本6階 TEL0287(23)8702

総務省の応急対策職員派遣制度に基づき、以下のとおり市職員を派遣しました。

| 派遣先 | 派遣期間 | 業務内容 | 派遣職員 |
|------------|-------------------|-----------------|------------------|
| 石川県 穴水町 | 1月25日① ～2月1日① | 住家被害認定 調査業務 | 建設部建築住宅課 職員1名 |
| | 2月15日① ～2月22日① | 住家被害認定 調査業務 | 建設部建築住宅課 職員1名 |
| | 2月26日② ～3月4日② | 罹災証明書 申請受付業務 | 経営管理部総務課 職員1名 |

■応急給水派遣 問上下水道課 本5階 TEL0287(23)8713

公益社団法人日本水道協会栃木県支部からの要請に基づき、以下のとおり市職員を派遣しました。

| 派遣先 | 派遣期間 | 業務内容 | 派遣職員 |
|------------|------------------|--------|------------------|
| 石川県 輪島市 | 2月4日③ ～2月10日③ | 応急給水活動 | 水道局上下水道課 職員3名 |

■義援金募金箱設置 問福祉課 本3階 TEL0287(23)8707

1月4日④から、大田原市役所本庁舎、各支所、各出張所に義援金の募金箱を設置しています。募金いただいた義援金は、日本赤十字社に『令和6年能登半島地震災害義援金』として送金しました。

なお、募金箱は12月25日④まで設置しています。

●義援金の送金状況

1月31日④までの義援金送金額は、1,757,254円です。

皆さまの温かいご支援に感謝申し上げます。



■市営住宅の無償提供 問建築住宅課 本5階 TEL0287(23)8724

●対象者 令和6年能登半島地震で被災された方で「罹災証明書」の交付を受けた方

●提供住戸 3階建マンションタイプ
3DK 4戸(先着順)

●使用料 無料

※詳細は建築住宅課にお問い合わせください。

市史編さんだより vol.41

民俗部会調査速報⑬ ～春に行う神楽と獅子舞～

「村の鎮守の神様の今日はめでたいお祭り日 どんどんひやらら どんひやらら どんどんひやらら どんひやらら 朝から聞こえる笛太鼓」という歌『村祭』があります。秋祭りの印象が強い歌ですが、本市の神社では、春の季節に1年の平安と秋の実りを願い、神楽や獅子舞が奉納され笛や太鼓が境内に響きわたります。

神楽は、境内に神聖な場所(神楽殿など)を設け、舞人が手に鈴・扇・榊・剣・弓・幣束などをもち、仮面をつけて『古事記』の日本神話を題材にした演目(座と呼ぶことが多い)を舞います。岩戸神楽・神代神楽・太々神楽などと呼ばれ、本市には、南金丸的那須神社(3月中旬)の永代々神楽や羽田の八龍神社(3月下旬)、中野内の大宮神社(4月上旬)の太々神楽があります。

獅子舞は、ライオンを主人公にしたチベット神話に基づく悪魔祓いの芸能が、朝鮮半島を経由し古代日本に渡り、悪霊をまつり清める御霊信仰と結びついて生まれたといわれています。北関東では、2頭の牡獅子が牝獅子を奪い合う仕草を演じる「一人立三匹獅子舞」や、獅子頭や舞衣装が派手な「風流系三匹獅子舞」と呼ぶ獅子舞が多く、本市でも中野内の大宮神社で4月上旬に演じられます。

なお、9月中旬に、南金丸的那須神社でも大宮神社と同じ獅子頭を用いた獅子舞が演じられ、獅子頭の共有という、他の地域には見られない特徴を持っています。

神楽や獅子舞は、くらしの中で生まれ支えられてきた芸能です。現在は、各地域の保存会などが苦勞し努力して継承している、貴重な地域文化です。

(民俗部会 木村 康夫)



那須神社の永代々神楽



大宮神社の獅子舞

問文化振興課

TEL0287(47)5031